

島根県原子力安全顧問会議
避難対策対策小会議 確認項目一覧

小会議

| | | |
|---|--|---|
| ① 防災計画と避難計画 | | |
| <1> 避難計画も原子力規制委員会が審査すべきではないか | | ② |
| <2> 避難計画の実効性はどのように確認するのか | | ② |
| <3> 避難計画の実効性を数値化して評価すべきではないか | | ② |
| <4> オフサイトセンターと災害対策本部の機能分担はどうなっているのか | | ② |
| <5> 原子力災害時の県職員の対応体制はどうなっているのか | | ② |
| <6> 原子力災害時に必要な資機材の整備状況はどうなっているのか | | ② |
| ② 段階的避難と屋内退避 | | |
| <7> 屋内退避指示の実効性をどう評価しているのか | | ③ |
| <8> UPZの防護措置をまず屋内退避としている理由は。放射性物質放出前の避難についてはどう考えているのか | | ③ |
| <9> 原子力災害時の避難における渋滞対策はどうなっているのか | | ③ |
| <10> 避難方法等の事前周知はされているのか。また、その効果をどう評価しているのか。 | | ③ |
| ③ 避難行動要支援者の避難対策 | | |
| <11> 避難行動要支援者が安全に避難できるようどのような対策をとっているのか | | ④ |
| <12> 発災時、個々の避難行動要支援者の情報を適切に把握できるのか | | ④ |
| <13> 避難に必要なバス・福祉車両の必要台数は確保されているのか | | ④ |
| <14> 発災時、バス・福祉車両による避難者輸送が実施できる体制になっているのか | | ④ |
| <15> バス・福祉車両の運転手等の安全確保対策はどうなっているのか | | ④ |
| ④ 複合災害時の対応 | | |
| <16> 地震による避難ルートの損傷等に対してどのような対策をとっているのか | | ④ |
| <17> 原子力災害との複合災害が発生した場合の避難対策はどうなっているのか | | ④ |
| ⑤ その他 | | |
| ア 原子力災害時の医療の実施体制 | | |
| <18> 安定ヨウ素剤の配布状況や配布体制はどうなっているのか | | ④ |
| <19> 安定ヨウ素剤の服用指示はいつ、どのように伝達するのか | | ④ |
| <20> 避難退域時検査会場における検査手順はどうなっているのか | | ③ |
| <21> 避難退域時検査の実施により、避難時の渋滞が悪化するのではないか | | ③ |
| イ 緊急時モニタリングの実施体制 | | |
| <22> 緊急時における空間放射線量率のモニタリング体制はどうなっているのか | | ③ |
| <23> 緊急時の空間放射線量率の公表方法はどうか | | ③ |
| <24> モニタリングポストの自然災害対策や停電、通信障害等の対策はどうなっているのか | | ③ |